

途中入塾でも
安心の

実績バツグン！

小学生受験コース



Q & A



Q1 授業の頻度はどのようなものですか？

A1 小学3年生が週1回
小学4年生が週2回
小学5・6年生が週3回です。
1回あたりの時間や、時間帯は学年・教室によって異なります。

Q2 使用しているテキストは何ですか？

A2 基本的には四谷大塚の予習シリーズを使用しています。ただし、受験勉強を始めて間もないお子様や、勉強が苦手なお子様には、フォローの教材を準備することもあります。

Q3 授業のペースはどのようなものですか？

A3 1週間ごとに、予習シリーズの1回分（1テーマ）を授業で取り扱います。
四谷大塚の週例・月例・組分けテストの実施に沿うペースで進めております。

Q4 授業の内容が分からなかったりした場合のフォローはありますか。

A4 はい。

授業外の曜日（特に土日）を利用してのフォローを実施しております。
また、算数で苦労するお子様も多いので、算数のフォロー講座を設定している教室もございます。その他、授業前・授業後の質問も可能な限り対応いたします。

Q5 学期途中や、5・6年生から中学受験を始める子でもついていけるでしょうか？

A5 はい。まず、入塾についてはどのタイミングからも受け付けておりますが、初めて受験勉強を始めるという子にとっては、かなり難しい学習になってしまうため、A4でお答えしているように、体験の間も含め、できる限りのフォローをさせていただきます。

Q6 どのような中学校を受験される子が多いでしょうか？

A6 茗溪塾では、通常の授業においては、特定の学校に偏った指導は行っていません。したがって、在籍する生徒の皆さんの志望校は様々ですが、それぞれのレベルに対応できるような体制をとっております。

公立一貫校を目指す方につきましては、教室によって「公立一貫コース」が設定されていないところもありますので、近隣の教室にお問い合わせいただくと幸いです。

6年生の2学期になると土曜日に「志望校別特訓」を実施しており、そこでは学校別・レベル別に対応した指導を展開しています。

Q7 入塾のためのテストはありますか。

A7 「点数が基準に達しないと入塾を認めません」といった趣旨のテストは実施していません。しかしながら、基礎的な学力をはかるために、テストを受けていただくことはあります。ただし、直近の全国統一小学生テストを受験されていたり、すでに他塾で継続的に受験勉強に取り組み、そこでのテスト結果をお持ちであったりする場合は、それらをご提示いただく形でも構いません。

Q8 季節講習の受講は必修ですか？

A8 必ず参加していただきたいところですが、やむを得ない事情があって参加ができない場合は、テキストをご購入いただき、お休みの間にできるだけ学習を進めていただきたいです。

しかし、夏休みに限っては、講習期間が長期に渡るのに加え、予習単元も含まれているため、参加されるのとされないのとでは、大きく差が開いてしまいます。6年生に限らず、夏の学習は受験勉強において大きなポイントとなりますので、あらかじめスケジュールに組み込んでいただきたくお願い申し上げます。

Q9 担当の先生は固定ですか。

A9 そのクラスを担当する「クラスリーダー」につきましては原則1年間固定となります。(病気などやむを得ない場合は途中で変更となることもあります)。

Q10 面談や説明会はどれぐらいの頻度で行われますか。

A10 定期面談は各講習前に実施するため年3回。説明会も、入試報告会などを含めると年2~3回は行います。個別の相談も随時受け付けておりますので、それに伴う面談を、定期面談以外で実施することもあります。